



山口大学応用分子生命科学常盤台コロキアム

Tokiwada Colloquium in Yamaguchi University

山口大学工学部（宇部市常盤台二丁目）

医学系研究科応用分子生命科学系（工学系）では、応用分子生命科学常盤台コロキアムを開いています。分子生命科学分野の第一人者の先生方の最先端の研究のお話を聞けるチャンスです。医学系をはじめとし山口大学のすべての大学院学生・学部学生・教職員の参加を歓迎します。また、近隣の研究機関、企業の方もどうぞお誘いあわせの上おいでください。入場無料です。

第42回 2013年11月28日（木）午後4時10分より

D22 講義室

名古屋大学大学院創薬科学研究科 特任教授

福山 透先生

「海洋天然物の全合成研究」

興味深い生物活性を示す天然物は陸上の生物由来のものが大部分ですが、海洋起源の生物由来の化合物にも面白い活性を示すものが散見されます。テトロドトキシンのようにフグから多量に得られるものもあれば、軟部肉腫の治療に用いられるエクティナサイジン 743 (ET743) のように1トンのカリブ海産群体ホヤから1グラムも得られないものもあります。本講演では ET743 の効率的全合成に向けての試みと、深海の微生物が産生し、プロテアソーム阻害剤として知られるサリノスポラミド A の効率的全合成について紹介されます。

なお、この講義は医学系研究科博士後期課程の「最先端ライフサイエンス研究科目」認定の講演会です。博士課程の学生諸君は、受講簿を持参してください。多数のご来聴を歓迎します。

問い合わせ先：応用分子生命科学系専攻 上村明男（9231）
理工学研究科物質化学専攻 西形孝司（9261）

